



平成10年<1998> 1月号 No.713

今月のこよみ

- 110番の日
- 文化財防火デー

10日
26日

発行 和歌山県知事公室 広報広聴課

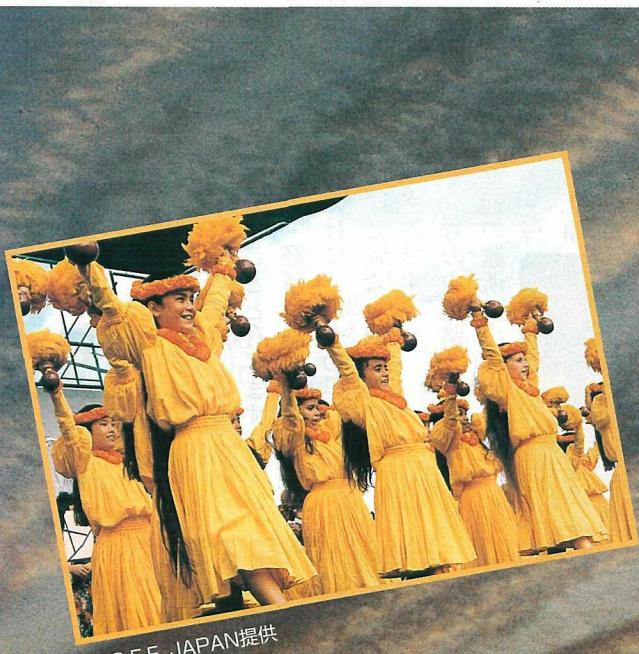
県民の友

JAPAN EXPO
南紀熊野体験博

リゾートピアわかやま'99

開催期間／平成11年4月29日～9月19日

〒640 和歌山市小松原通1-1 ☎(0734) 32-4111



C.I.O.F.F. JAPAN提供

明けましておめでとうございます。
二十一世紀のアジアを切り拓くのは
こども達です。今年の夏、和歌山県に
アジア・オセアニアの14カ国・地域か
ら約200人のこども達が大集合します。
世界初のこどもの民族芸能ステージ
をはじめ、各国・地域のこどもの遊び
体験や生活文化を紹介しながら、交流
を深めます。

和歌山ビッグホール、和歌山マリー
ナシティをはじめ、県内各地でのアジ
アのこども達との出会いが今から楽し
みです。実施計画の内容は2～3面で紹介しています。



C.I.O.F.F. JAPAN提供

あつまれ！アジアの元気 シオフ 第1回 C.I.O.F.F. アジアこどもフェスティバル in 和歌山 今夏開催

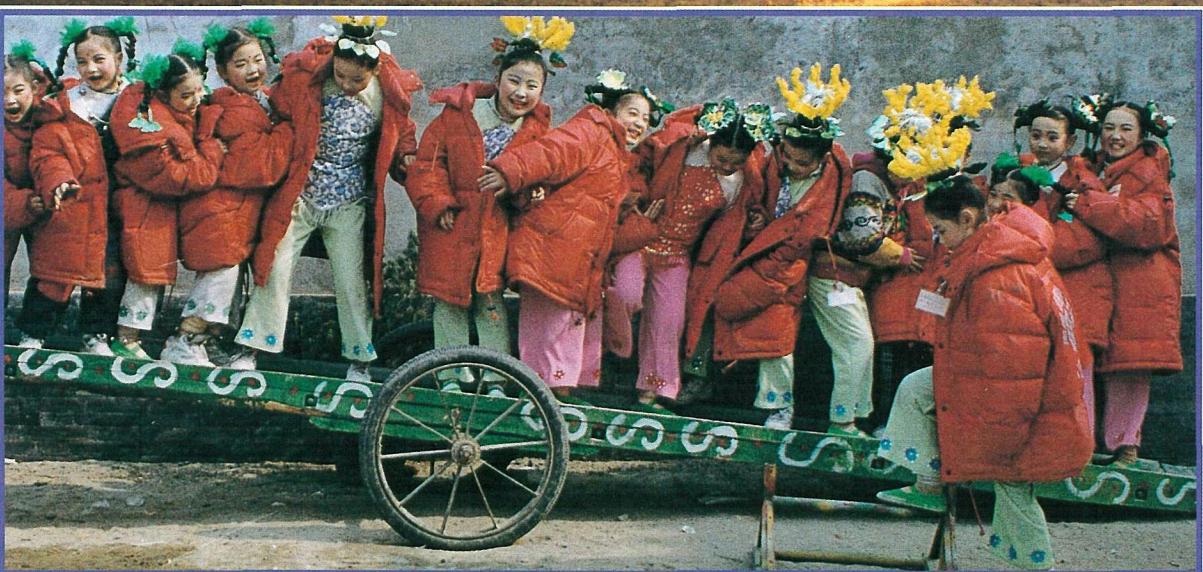


C.I.O.F.F. JAPAN提供

荒船海岸の夜明け／撮影者 西川 進



県指定無形民俗文化財 久野原の御田（清水町）

2～3面 拝啓 県民のみなさまへ／テレビ、ラジオ新春
特別番組紹介／介護保険制度のポイント／
年頭のごあいさつ4～5面 県内2時間交通ネットワーク
6～7面 お知らせ／同和連載8面 わかやま北南NEWS
南紀熊野体験博ニュース
県ふるさと建築景観賞撮影者 健／中国
ユネスコアジア文化センター提供撮影者 グリシュ・カトリ／インド／
ユネスコアジア文化センター提供

主な記事

年頭のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。県民の皆様には、お祝い申します。心からお喜び申します。

昨年は、多目的ホール「和歌山ビッグホール」のオープン、全国高校分校サミットやわかやま産業博覧会の開催、さるには環境基本条例の制定や新しい県民運動のスタートなど着実な一步を記しました。

今年は、太平洋新国土軸の一翼を担う紀淡連絡道路等も実現に向けて着実に進展しております。

また、太平洋新国土軸の一翼を担う紀淡連絡道路等も実現に向けて着実に進展しております。

県議会におきましても、県当局と力を合わせて、県勢飛躍への基盤づくり、真に快適でやすらぎのある郷土づくりを通じて、和歌山新時代の創造をめざし、諸施策の充実に全力で取り組んでまいります。

年頭にあたり、県民の皆様のご多幸をお祈りしますとともに、県議会に対する一層のご理解とご支援をお願い申し上げ、新年のごあいさつといたします。



年頭のごあいさつ

和歌山県議会議長

木下 秀男



連載コラム④ 情報化新時代



情報ことはじめ

和歌山県の情報化推進協議会が活動を始めてから早や5年。この間世の中の情報化の進み具合は目覚ましく、世界中の情報発信源をコンピュータを利用して、見られるインターネットや携帯電話に代表される移動通信を誰もが手軽に利用できるようになりました。特に小学生までも含めて若い人の利用が盛んです。これらのデジタル技術の利用を始めてみたいと考えている人には、言アドバイス。最初は欲張らずに必要最小限の機能を備えた（従つて安い）コンピュータ（の類）になじみ、ある程度様子が分かってから、上位の機種を選んで使うようにしたらどうでしょうか。

和歌山県情報化推進協議会会長 大阪大学工学部教授 鈴木 肥太

このコーナーでは、専門の方々のご意見・ご提言を紹介します。農民の皆さん一人ひとりが、時代の変化を読みとる参考にしていただければ幸いです。

介護保険制度のポイント

平成9年12月9日介護保険法が成立しました。本格的な高齢社会の到来で介護を必要とする方は、ますます増加する傾向にあります。そこで、介護保険制度のポイントを紹介します。

1. 介護保険制度は社会全体で支えます。
2. 介護保険は、現行制度より費用を効率化し、今後の社会保障の構造改革の筋道をつける第一歩となります。
3. 民間事業者や住民参加の非営利組織など多様な事業主体の参加により、民間活力を活用します。

●保険者

保険者は市町村です。国、都道府県が共同で支える重層的な制度です。

●被保険者(受給者)

被保険者及びサービスの受給者は40歳以上の方です。

但し、65歳以上（第1号被保険者）の要介護者（寝たきり、痴呆）、及び要支援者（虚弱）40歳以上65歳未満（第2号被保険者）の老化に起因する疾病による者

●保険給付

保険給付は保険者（市町村）による適切な要介護認定を受けたうえで、在宅・施設両面にわたる介護サービスが計画的に提供されます。

サービス提供機関

在宅サービス

ホームヘルパーの家庭訪問
デイサービスへの通所
施設へのショートステイ等

介護施設

特別養護老人ホーム
老人保健施設等

●利用者負担

利用者負担は、介護サービス費用の1割です。

●保険料

65歳以上の被保険者

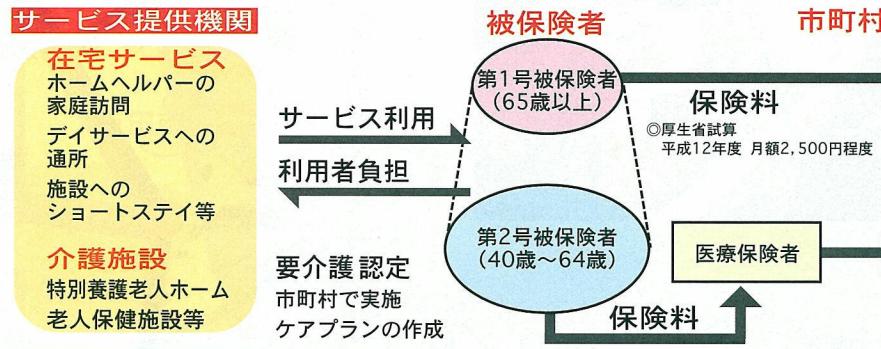
年金保険者による特別徴収（天引き）を行うほか、天引きが困難な方については、市町村長が徴収します。

40歳以上65歳未満の被保険者

医療保険者が徴収のうえ一括納付し、全国ブルしたものを市町村に配分します。

●施行日

在宅サービス、施設サービスを平成12年度から同時に実施します。



介護保険制度の内容等くわしくは、県庁長寿社会推進課 ☎(0734) 41-2520へお問い合わせください。

【公演ステージ&会場イメージ】



●サテライト会場

7月28日(火)~30日(木)

海南市(韓国)、下津町(マレーシア)、貴志川町(フィリピン)、岩出町(オーストラリア)、橋本市(タイ)、御坊市(ニュージーランド)、川辺町(中国)、南部川村(スリランカ)、中津村(インド)、田辺市(パキスタン)、白浜町(モンゴル)、日置川町(トルコ)、太地町(台湾)

各市町村において、カッコ内の国・地域のこども達をお迎えして、各地域で特色ある交流を図ります。

●和歌山マリーナシティ会場

アジアこどもパレード

7月24日(金)

夕刻より、民族衣装を身に着けたこども達による華やかなパレードを繰り広げ、フェスティバルの開催をアピールします。

アジアこども映画祭

7月25日(土)・26日(日)

こどもを題材にしたアジア各国・地域の映画・アニメ作品を多数上映します。

アジアこども会議 7月27日(月)

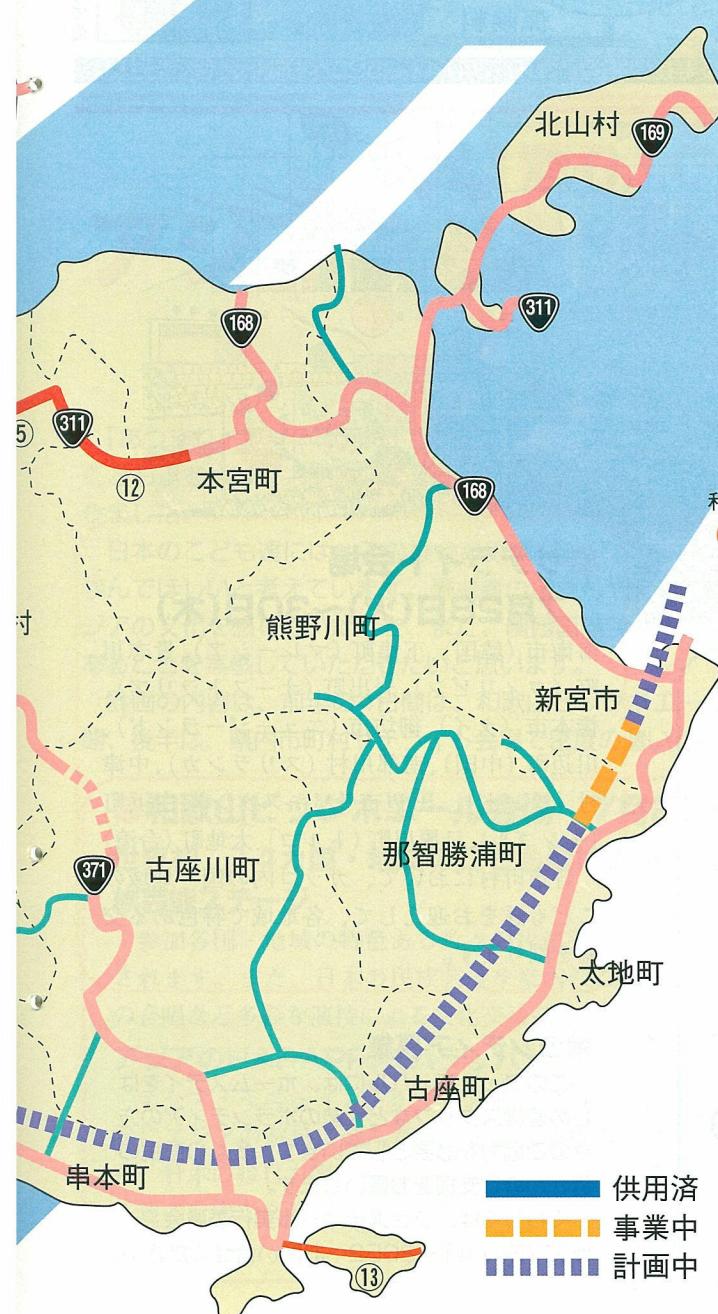
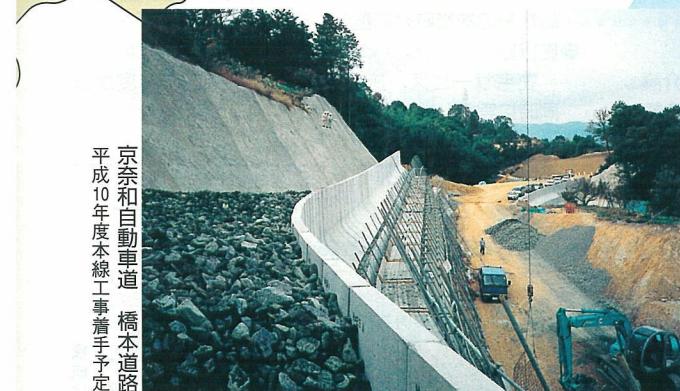
参加各国・地域のこども達の素直な考え方や夢を発表し、こども達の思いを「こども宣言」としてまとめ、世界に発信します。

ボランティア募集

このフェスティバルには、ホームステイをはじめ運営スタッフなど大勢のボランティアの方々のご協力を必要としています。多くの県民の皆さんのご支援をお願いします。

くわしくは、フェスティバル実行委員会 ☎(0734) 41-2052へお問い合わせください。

通ネットワーク より速く より安全に より快適に 走れる道づくり!!



県内の主要都市間を概ね2時間で連結できる道路ネットワークをめざして県では、あらゆる角度から皆さんとともに道づくりを考え、急ピッチで整備を進めています。
皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。



都市部の道路整備

都市部の交通渋滞解消を図り、活力ある地域づくりのために、都市計画道路の整備を進めています。



都市計画道路 和歌山港鳴神山口線(三年坂通り)

身近な道路整備

障害物がない、段差がない、緩やかな勾配で平坦な歩道整備を進めています。

(誰もが利用しやすいバリアフリーの道路)

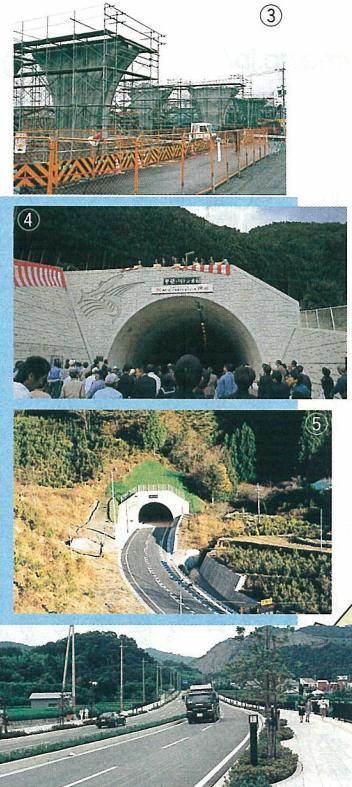


国道371号電線地中化事業
(高野町高野山)

(明日につなぐ道)

平成9年

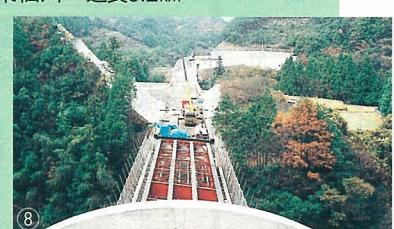
- ①国道42号 すさみ町 朝来～伊古木 延長1.6km
3月完成供用
- ②国道24号 和歌山バイパス 延長1.7km
12月4車線供用
- ③国道26号 和歌山北バイパス 延長2.2km
5月現地着手
- ④国道424号 龍神村
甲斐ノ川～福井 延長2.0km
10月完成供用
- ⑤国道311号 中辺路町
道湯川～小広 延長3.8km
12月完成供用
- ⑥県道泉佐野岩出線 岩出町 根来 延長1.0km
3月完成供用



平成10年

- 京奈和自動車道 橋本道路
本線着工予定
- 近畿自動車道 御坊～南部
本線着工予定
- ⑦国道311号 上富田町 市ノ瀬～岩田 延長2.0km
完成供用予定
- ⑧県道龍神中辺路線 中辺路町 水上～栗栖川 延長6.2km
完成供用予定
- ⑨国道371号 橋本市
柱本～市脇 延長6.5km
現地着手
- ⑩国道480号 かつらぎ町
萩原～平 延長5.7km
現地着手
- ⑪国道424号 金屋町
宇井苔～修理川 延長3.6km
現地着手



平成11年

⑫国道311号 本宮町
大瀬～中辺路町道湯川 延長4.8km

完成供用予定

⑬県道樺野串本線 串本町
大島～串本 延長3.8km

大島大橋 橋長290m

苗我島ループ橋 橋長386m

完成供用予定



国道424号甲斐ノ川バイパス開通
(龍神村甲斐ノ川~福井)

国道424号『甲斐ノ川バイパス』開通式では、龍神
村立下山路中学校生徒さんから、『夏の暑い日に、汗だ
くになって、カーブが多く、上り
下りのある狭い道の鍋坂峠を
越えて通学したことや、手が
かじかむ寒い冬の日に、雪が
積もった道で転びながら通学
した苦労や、またバイパスの開
通により、安全で広い歩道のあ
る通学路を通る喜びと感謝の気
持ち』の発表がありました。

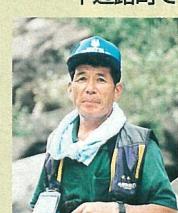


安全な通学路となったバイパスを喜び一杯に自転車で走る下川路中学校の生徒たち

由辺路町で林業を営む坂本年弘さん(55才)のお話

国道311号は、私の生活にとって欠かせない動脈です。

新しくできたバイパスの快適さは、旧道を行き来していた頃から考えると、夢のような話です。小広峠では、これまで何度も雪の中を立ち往生した車を助けたことがあります。バイパスのおかげで安全に走ることができ喜んでいます。本宮町には、姉が嫁いでおり親戚も多く、ますます行き来がしやすくなり、甥や姪と会える回数も増えることでしょう。



確かな手ごたえ 県内2時間! →



おしらせ

INFORMATION



募集

平成10年

1月 1(木)	2(金)	3(土)	4(日)
5(月)	6(火)	7(水)	8(木)
9(金)	10(土)	11(日)	12(月)
13(火)	14(水)	15(木)	16(金)
17(土)	18(日)	19(月)	20(火)
21(水)	22(木)	23(金)	24(土)
25(日)	26(月)	27(火)	28(水)
29(木)	30(金)	31(土)	

フォーラム inわかやま
「女と男のパートナーシップで
豊かな老後を」

いわゆる「夫婦の役割」を逆転させた経験を持つエッセイストの村瀬春樹&ゆみこ夫妻の楽しいトークとパネルディスカッションです。これから家族の在り方、また、パートナーとの関係を考え直してみませんか。

日時 2月7日午後1時30分

場所 上富田文化会館(上富田町)

入場料 無料(入場整理券が必要)

県事務所地域行政室にあります。

一時保育、手話通訳の希望者はお申し出ください。

くわしくは県庁女性政策課へ

男女共同参画アドバイザー養成
講座公開講演会(入場無料)
演題 世界の女性・日本の女性
講師 同志社大学教授クラウス・シ
ュペマン氏

日時 1月27日午後1時30分

場所 キビドーム(吉備町)

定員 300人(先着順)

申込 往復ハガキに「公開講演会」、住所、氏名、職業、電話番号を記入し、〒643有田郡湯浅町湯浅2355

1有田地方教育事務所へ
くわしくは申込先☎(0737)64
-1275へ

平成10年度消費者モニター

資格 20歳以上の一般消費者

応募要項や申込書は県庁県民生活課へ来ていただき、返信用封筒(80円切手貼付)を同封し、〒54大

阪市中央区大手前4-1-76大阪合

総局近畿中国四国事務所取引課へ
くわしくは前記委員会取引課☎(0

6)941-21175へ

申込

期日 ①2月14~15日②3月14~15日

場所 県立潮岬青年の家へ

定員 60人(多数の場合抽選)

申込

期日 2月20~22日

場所 潮岬青年の家(串本町)

定員 60人(多数の場合抽選)

申込

期日 ①2月14~15日②3月14~15日

場所 白崎少年自然の家ほか

定員 30人(多数の場合抽選)

申込

期日 1月20~22日

場所 県立潮岬青年の家(串本町)

定員 60人(多数の場合抽選)

申込

県庁・県教育委員会への郵便は〒640-8585○○○課あて ☎ (0734) 32-4111

東京学生寮 入寮者

対象 東京近辺の4年制大学在学中
(又は入学予定)の男子で、保護者が和歌山県に在住している方

定員 1年=25人、2~4年=若干名

申込 1月15日~2月20日(必着)

に必要書類を(財)県奨学会東京学

生寮〒182調布市佐須町3-16-2へ

面接 2月21日=県民文化会館(和

歌山市)、2月22日=西牟婁県事務所

(田辺市)

くわしくは県教育委員会、東京学

生寮☎(0424) 82-23390へ

手づくり郷土賣

地域のシンボルや魅力の一つとな

っている公共的な施設等を推薦して

ください。

締切

2月13日

くわしくは県庁土木総務課、各土

木事務所へ

観光シンボジウム㏌わかやま'98

「地球環境問題を見据えて交通・觀

光を考える」をテーマに有識者によ

る講演や、パネリストによるプレゼ

ンテーション及びディスカッション

を行います。

日時 2月4日午後1時30分

場所 和歌山市民会館(和歌山市)

くわしくは県庁觀光課へ

県女性相談所

夫婦、親子、家庭のもめごと、心

の問題など幅広く相談に応じます。

相談することは問題解決の第一歩

です。悩んでいないで、まず気軽に

話してみませんか。相談は無料、秘

密は守ります。

2月13日

くわしくは県女性相談所(0733)

午前9時30分~午後4時30分

くわしくは県女性相談所☎(0733)

4-45-0793へ

20歳からスタート! 国民年金

日本に住むすべての人が、将来安

心して暮らせるよう、国が責任を持

つて運営しているのが、社会・経済

変動にも対応した「国民年金」の制

度です。

20歳以上60歳未満のすべての人は、

國民年金に入れて、働く世代が保

険料を納めることによって、その時

代の高齢の方々の生活を支えていく

しくみです。あなたが安心して老後

を送るためにも、20歳から保険料を

きちんと納めて、あなたの年金権を

確実に守りましょう。

くわしくは県庁国民年金課へ

就業移動相談

求人希望の医療機関等との就職条

件などの個別情報交換会です。就職

情報の提供と医療機関等の参加者と

の情報交換をします。

看護職員の合同就職説明会、再

木事務所へ

締切

2月13日

くわしくはナースセン

ター☎(0734) 46-121、県庁医務課へ

就業移動相談

求人希望の医療機関等との就職条

件などの個別情報交換会です。就職

情報の提供と医療機関等の参加者と

の情報交換をします。

看護職員の合同就職説明会、再

木事務所へ

締切

2月13日

くわしくはナースセン

ター☎(0734) 46-121、県庁医務課へ

看護職員の合同就職説明会、再

木事務所へ

